



Oita Prefectural College of Arts and Culture

平成26年度

大分県立芸術文化短期大学

専攻科学生募集要項

専攻科入学試験

目 次

本学の教育目的・理念	1
本学の求める学生像	1
専攻科のアドミッション・ポリシー	1

専攻科入学試験

1 修業年数	3
2 専攻及びコース	3
3 募集人員	3
4 出願資格	3
5 出願手続	4
6 出願上の注意事項	5
7 選抜方法	6
8 受験者心得	6
9 試験日程及び試験場	7
10 試験内容	7
11 合格者発表	9
12 入学手続	9
13 追加合格の手続	10
14 個人成績の開示	10
◎ 学費その他の納付金	11
◎ 奨学金	11
◎ 授業料の減免等	12
◎ 長期履修制度について	12

本学の教育目的・理念

本学の教育目的

本学は、芸術及び文化に関する専門の学芸の教授研究を通じて、幅広い教養及び優れた技能を有する人間性豊かな人材を育成し、もって芸術の創造、文化の進展及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

本学の教育理念

- 1) 本学は、県内唯一の公立大学法人短期大学として、県民の要望と期待に応える高等教育を推進する。
- 2) 本学は、学生の個性を尊重するとともに、知性と感性の調和した人間性を涵養する教育を推進する。
- 3) 本学は、芸術・文化の専門教育を重視するとともに、幅広い見識と総合的な判断力を備えた教養人を育成する。
- 4) 本学は、九州・中国・四国地区を含めた文化圏の中心に位置することから、その圏内における芸術・文化の教育を担う。
- 5) 本学は、開かれた大学として県民の生涯学習・リカレント教育を担う。

本学の求める学生像

本学の求める学生像

- ① 友達やあなたの周囲の人と積極的に交わり、自分の個性を磨きたい人
- ② 芸術・文化に興味を持ち、知性と感性を伸ばしていきたいと願う人
- ③ 基本学力をベースに旺盛な学習意欲を持ってチャレンジしたいと思う人
- ④ 社会に関心を持ち、積極的に貢献したいと考えている人

専攻科のアドミッション・ポリシー

1 造形専攻

(1) 求める学生像

- ・美術に強い関心があり、夢を持っている人
- ・油画・日本画・ミクストメディア・彫刻などの創作・表現に意欲のある人
- ・映像などによる自由な表現や美術の歴史・理論に興味のある人
- ・プロダクトデザインなど生活と造形との関わりに強い関心のある人
- ・プリントによる表現の可能性を深く追求し、造形表現に関心がある人
- ・コンピュータグラフィックスの表現の可能性を深く追求したい人
- ・グラフィックデザインの専門的スキルを深めたい人

(2) 選抜方針

美術コースの入学試験は、提出作品と実技試験の各評価点及び面接の結果により、総合的に判断して選抜する。

- ・実技試験としてデッサンの試験を課して、ものの形や空間のとらえ方の追究度や表現力の熟達度について評価する。
- ・在学中に完成を見た提出作品によって表現技術の達成度や造形感覚について評価する。
- ・面接では、研究目的や研究意欲を中心に評価する。

ビジュアルデザインコース・生活造形デザインコースの入学試験は、提出作品の評価点及び面接の結果により、総合的に判断して選抜する。

- ・在学中に完成を見た提出作品によって希望コースにおける表現技術の達成度や造形感覚について評価する。
- ・面接では、提出作品の説明能力及び希望コースにおける研究目的や研究意欲を中心に評価する。

2 音楽専攻

(1) 求める学生像

① 声楽コース

- ・歌を通して、内在する情熱、感情を表現したい人

② ピアノコース

- ・ピアノをより深く専門的に学び、個性豊かな想像力あふれる表現ができるようになりたい人

③ 管弦打コース

- ・豊かな表現力や音楽性を持ち、独奏に優れていると共に、オーケストラや室内楽など、アンサンブルにも対応でき、指導力をつけたい人

④ 指揮コース

- ・指揮について、より深く学びたい人

⑤ 理論コース

- ・歴史的視点から音楽を見たい人
- ・音楽の仕組みをより深く知りたい人

⑥ 作曲コース

- ・より高度な作曲技法を学びたい人

(2) 選抜方針

各コースの実技試験（口頭試問含む）の評点と面接の結果を総合的に判断して選抜する。

- ・実技試験では、専攻科での学習に求められる基礎力が身についているかを、各コースの特性を重視し判断する。
- ・面接では、受験者の目的意識、学習意欲を評価する。

専攻科入学試験

1 修業年数 2年

2 専攻及びコース

専攻科造形専攻（美術コース・ビジュアルデザインコース・生活造形デザインコース）

専攻科音楽専攻（声楽コース・ピアノコース・管弦打コース・指揮コース・理論コース・作曲コース）

*管弦打コースにおいて履修可能な楽器は次のとおりです。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ、打楽器（小太鼓、マリンバ）

3 募集人員

【造形専攻試験】

専攻名	募集人員
専攻科造形専攻	24人

【音楽専攻試験】

専攻名	募集人員
専攻科音楽専攻	20人

4 出願資格

出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 短期大学を卒業した者及び平成26年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校を卒業した者及び平成26年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を修了した者及び平成26年3月修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) その他本学において、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

5 出願手続

(1) 出願期間

平成25年12月16日（月）から12月20日（金）まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、毎日午前9時から午後4時までとします。
- ② 郵送の場合は、12月20日（金）までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願方法

出願書類等の提出は、持参または郵送とし、郵送の場合は、必ず「書留速達」としてください。

(3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生グループ

TEL 097-545-0542（代表）

097-545-4225（直通）

(4) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 願 書 ・ 受 験 票	本学所定の用紙に必要事項を漏れなく記入し、出願前3か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。 なお、点線以外は絶対に折らないでください。
音 楽 専 攻 実 技 試 験 課 題 曲 等 届 出 票	音楽専攻の声楽・ピアノ・管弦打コースの出願者のみ記入してください。 8ページの試験内容及び同届出票記載の記入上の注意を参照のうえ記入してください。
研 究 計 画 書	音楽専攻の理論コース志願者は、専攻科での研究計画書（800字程度（字数を明記してください）、書式は自由）を提出してください。
卒 業 証 明 書 ま た は 卒 業 見 込 証 明 書	最終出身学校長が作成したもの
成 績 証 明 書	最終出身学校長が作成し、厳封したもの
受 験 票 返 送 用 封 筒	本学所定の封筒に住所、氏名、郵便番号を明記し、 350円分の切手 を貼り付けてください。
結 果 通 知 送 付 用 封 筒	本学所定の封筒に住所、氏名、郵便番号を明記してください。 (通知は合格者のみに行います)
入 学 考 査 料 (振 替 払 込 受 付 証 明 書)	募集要項に添付している本学所定の払込用紙に、入学考査料を添え、金融機関窓口（12ページ「入学考査料払込金融機関」を参照してください）で払込手続きを行ってください。 手続き完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書」を「入学願書」に貼り付けてください。 ※入学考査料は18,000円です。 ※既納の入学考査料は返還しません。

- (注) 受験用返送用封筒、結果通知送付用封筒について
本学の在学生のうち、受験票及び結果通知書を教務学生グループに直接取りに来る場合は、切手を貼る場所の下に**直接受取**と明記し、指定された期日内に取りに来てください。
 (切手の貼付は不要)

(5) 障がいのある方の入学志願者について

入学を志願する者で、障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前にあらかじめ教務学生グループに申し出てください。

6 出願上の注意事項

(1) 入学願書の記入のしかた

以下の注意事項に従い記入してください。

- ① 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字は楷書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- ② ※印の欄には記入しないでください。

〔入学願書〕 造形専攻・音楽専攻

「志 望」欄	① 出願する専攻科名(造形または音楽)と希望コース名を記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。 ② 希望コースについては、 ■造形専攻は、美術、ビジュアルデザイン、生活造形デザイン ■音楽専攻は、声楽、ピアノ、管弦打、指揮、理論、作曲を記入し、管弦打コース志願者は実技試験の楽器名(ヴァイオリン等)を記入してください。
「氏 名」欄	氏名を記入してください。性別は該当する語句を○で囲んでください。
「現 住 所」欄	郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「○○方」と記入してください。自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「○○方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものであれば、その電話番号を記入してください。
「出 願 資 格」欄	卒業見込等年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。
「出身学校等」欄	最終出身学校所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。また、最終出身学校の設置者別により、該当する語句を○で囲み、短期大学名等を記入してください。

(2) その他

- ① 各専攻及び各コースの併願はできません。
- ② 出願書類等を受け付けた後、折り返し受験票を送付します。
 出願後1週間たっても受験票が届かない場合は、教務学生グループ(TEL097-545-4225)まで連絡してください。受験票は試験当日必ず持参してください。
 当日、受験票を忘れた者は速やかに入試本部で仮受験票の交付を受けてください。

受験票は入学手続きの際に必要なとなりますので、試験後も大切に保管してください。

- ③ 出願書類等の不備なものは受け付けません。また、受付後は、理由の如何を問わず入学考査料及び提出書類は返還しません。
- ④ 出願後は、書類の記載内容を変更することは認めませんので、誤りのないよう記入してください。
- ⑤ 出願書類等で虚偽の申告をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

7 選抜方法

実技試験、作品審査（造形専攻志願者のみ）、研究計画書（音楽専攻の理論コース志願者のみ）、面接の結果及び提出書類等を総合して合格者を決定します。

8 受験者心得

- (1) 入学試験当日は、試験開始時刻30分前までに指定の場所に到着して、監督者の指示に従ってください。
- (2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内に限り、受験を認めます。
- (3) 試験開始及び終了の時刻は、監督者の合図によります。
- (4) 受験票は、入学試験当日必ず持参してください。また、受験票は、諸手続に必要ですので、試験終了後も保管しておいてください。
- (5) 試験室では、受験票の受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机上の番号札の下に置いてください。
- (6) 試験に必要なもの以外の用具は、机の上に置いてはいけません。
- (7) 携帯電話等は、電源を切り、カバンにしまってください。ポケットに入れるなど、身につけることもできません。
- (8) 受験中、質問がある場合、トイレに行きたくなったり、気分が悪くなった場合などは、挙手のうえ、監督者の指示に従ってください。
- (9) 試験室において、不正行為もしくは監督者の指示に従わない行為があった者は、監督者が退室を命ずることがあります。
- (10) 連絡事項等は掲示で行います。
- (11) 入学試験当日は、本学への自家用車の乗入れはできません。
- (12) 本学の敷地内は禁煙となっています。喫煙は指定場所のみ可能です。
- (13) 本学の近隣には飲食店等がありません。また、試験当日は学食も営業しておりませんので、午後も試験が実施される場合、各自で昼食を持参してください。
- (14) 上記の他、監督者から特別な指示があった場合は、その指示に従ってください。

9 試験日程及び試験場

平成26年1月26日（日）本 学

※試験場の下見は次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。

平成26年1月25日（土）13時から17時30分まで

10 試験内容

専攻科造形専攻

受験者は、午前9時に各コースの受験生控室に作品を持参の上、集合してください。

○美術コース

試験種別	時間	試験内容
実技試験	9:30~12:30	デッサン（木炭または鉛筆） ※携行品・・・木炭、コンテ、鉛筆、パンまたはネリゴム等 デッサンに必要な用具（選択自由・併用可） （注）用紙（木炭紙または木炭紙大画用紙）・カルトン・クリップは本学において準備します。
面接	13:30~	10分程度の個人面接
作品審査	—	提出作品の審査

○ビジュアルデザインコース・生活造形デザインコース

試験種別	時間	試験内容
面接	9:30~	10分程度の個人面接（提出作品説明・志望動機・研究内容等）
作品審査	—	提出作品の審査

（注1）提出作品は、過去1年以内に制作したもの2点以内を当日持参してください。作品は返却します。

（注2）試験当日は学食の営業がありません。近隣には飲食店等也没有ないので、昼食は持参してください。（美術コース受験者）

11 合格者発表

(1) 日 時

平成26年2月5日（水）午後2時（予定）

(2) 方 法

① 本学内掲示板（事務棟前）に合格者の受験番号を掲示します。

② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

URL : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/>

URL（携帯電話用） : <http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/>

※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない可能性があります。

③ 合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。



12 入学手続

(1) 手続期間

平成26年3月3日（月）から3月13日（木）まで

① 直接持参し提出する場合の窓口受付時間は、土曜日、日曜日を除く毎日午前9時から午後4時までとします。

② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、3月13日（木）までの消印のあるもの限り受け付けます。

(2) 手続場所

〒 870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生グループ

TEL 097-545-0542（代表）

097-545-4225（直通）

(3) 提出書類及び入学金

ア 平成26年3月3日（月）から3月13日（木）までに提出するもの

① 誓約書（本学所定の用紙に必要事項を記入したもの）

② 入学金（11ページ「学費その他の納付金」を参照してください）

③ 学生証用写真（縦3cm×横2.5cm）1枚、学籍簿・学生票用写真（縦4cm×横3cm）2枚の計3枚

写真は、上半身、正面向きで無帽、無背景、3か月以内に撮影したもので、写真の裏には氏名を黒ボールペンで記入してください。

④ その他、合格通知の際に送付する「入学手続きについて」に記載する必要な書類

イ 平成26年3月27日（木）までに追加提出するもの

① 短期大学等の卒業証明書

(4) **入学手続上の留意事項**

- ① 所定の期間内に必ず入学手続（入学手続書類の提出及び入学金の納付）を行ってください。手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 入学手続後は、理由の如何を問わず、入学料及び提出書類は返還しません。
- ③ 入学手続完了者が入学を辞退しようとする場合は、できるだけ速やかに入学辞退を届け出てください。

13 追加合格の手続

入学手続完了者が募集人員に満たない場合には、合格者の追加を行うことがあります。

この場合の追加合格者の決定は次により行います。

(1) 通知の方法

期間：平成26年3月27日（木）から3月28日（金）8：30～17：00の間

対象：本学の入学試験を受験した者

方法：入学願書に記入されている「現住所」または「携帯」へ、電話により本人に直接連絡します。

(2) 合格通知書の交付

追加合格の連絡を受け、本学に入学しようとする者には、合格通知書及び入学手続関係書類を交付します。

(3) 入学手続

入学手続（日時・場所、納付金等）については、別途通知します。

14 個人成績の開示

入学試験の成績を本人から請求があった場合に開示します。

- (1) 請求できる者 受験者本人（本学受験票を持参の上、本学教務学生グループへ来学してください）
- (2) 開示の内容 試験の科目別得点、合格者の平均点・最高点・最低点を開示します。
なお、音楽専攻の合格者については、合格者の平均点・最高点・最低点、不合格者については、前記項目に加え、科目別得点の開示をします。
- (3) 開示期間 平成26年2月6日（木）から平成26年3月5日（水）まで
（土曜日、日曜日及び祝日を除く午前9時から午後4時まで）
- (4) 開示方法 直接、本人に口頭で行います。電話、郵便、メール等による開示はできません。

◎ 学費その他の納付金

(平成26年度見込み) (単位:円)

内 訳		専攻科	造形専攻・音楽専攻	備 考
入 学 金	県 内 生		169,200	
	県 外 生		282,000	
授 業 料			390,000	年額 (195,000×前・後期)
後 援 会 費 ・ そ の 他			60,000	後援会費 50,000 学友会費 10,000
合 計	県 内 生		619,200	
	県 外 生		732,000	
入 学 時 納 付 金	県 内 生		229,200	合計額から授業料を差引いた額で ある
	県 外 生		342,000	

(注1) 本学から引き続いて専攻科に入学した県外生の入学料は、県内生と同額に減額します。

(注2) 上記以外に、実習教材費等として、造形専攻の美術コースは20,000円、造形専攻のビジュアルデザインコース及び生活造形デザインコースは50,000円、音楽専攻は30,000円をあわせて納入してください。

(注3) 本学以外の短期大学等卒業者は、上記以外に後援会入会金5,000円及び同窓会費5,000円をあわせて納入してください。

(注4) ① 平成26年度所要見込額は上記のとおりですが、若干変更になることがあります。

なお、授業料は、入学後の納付となります。

・前期の納入期日 平成26年5月27日(火) (予定)

・後期の納入期日 平成26年10月27日(月) (予定)

② 入学手続完了者が、平成26年3月27日(木)までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により、**入学金を除く納付金相当額は返還**します。

③ 「県内生」とは、以下のいずれかに該当する者で、これ以外の者はすべて「県外生」扱いとなります。

・合格者の本籍・現住所(住民票のある住所)とも大分県の場合

・合格者の本籍が大分県で、現住所(住民票のある住所)が県外の場合(入学と同時に住民票を大分県内に移すことが前提)

・合格者の保護者が平成23年4月1日以前から連続して3年以上大分県内に住所を有している場合

(注5) 後援会費については、2年次に別途20,000円の納付があります。

◎ 奨 学 金

独立行政法人 日本学生支援機構により貸与される制度があるほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

独立行政法人 日本学生支援機構による制度

・第1種奨学金(無利子)

貸与月額(平成25年度) 自宅 30,000円、45,000円から選択

自宅外 30,000円、51,000円から選択

・第2種奨学金(有利子)

貸与月額(平成25年度) 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円から選択

◎ 授業料の減免等

主に生活保護家庭の学生など特に経済的に就学困難な学生を対象とした授業料減免制度及び授業料奨学融資制度があります。

◎ 長期履修制度について

長期履修制度とは、個人の事情に応じて柔軟に修業年限を超えて履修を行う制度です。

職業を有していたり、家事、育児、家族の介護を行っているなどの事情により、本来の修業年限である2年では修了できない者に対し、3年あるいは4年の修業年限を定め、計画的に履修を行うことを認めます。

長期履修が認められると、授業料は、通常の学生（修業年限2年の学生）が修了までに納入する額を、認められた修業年限で分割して支払うことができます。

詳しくは、教務学生グループにお問い合わせください。

制度の概要

- (1) 履修期間 4年以内（短縮はできますが、延長はできません）
- (2) 対象者 職業を有する者または家事、育児、介護その他の相当の理由があると認められる者
- (3) 手続き 「長期履修願」を入学手続期間内に学長に提出する。
- (4) 授業料 通常の修業年限（2年間）に支払うべき授業料総額を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年に支払う。

○ 入学審査料払込金融機関

入学審査料の払込手続は、次の金融機関で行えます。

- ・ゆうちょ銀行
- ・都市銀行
- ・信託銀行
- ・地方銀行
- ・第二地方銀行
- ・信用金庫
- ・信用協同組合
- ・労働金庫
- ・農業協同組合
- ・漁業協同組合

なお、募集要項に添付している本学所定の払込用紙は、どの金融機関でも使用できます。

大分県立芸術文化短期大学 平成26年度専攻科入学願書

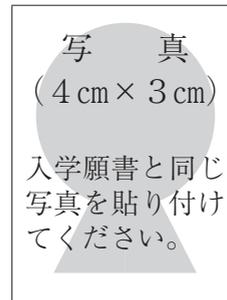
平成26年度 専攻科入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

		※受験番号		
志望	造形・音楽専攻 コース (楽器名)	ふりがな 氏名 生年月日	昭和 平成	年 月 日生 男女
現住所	〒 - 自宅電話 () - () - ()			
	携帯電話 () - () - ()			
出願資格	昭和 平成	年 月	卒業見込・卒業 修了見込・修了 その他	写 真 (4 cm × 3 cm) 上半身正面向き で3ヶ月以内に 撮影したものを 貼り付けてくだ さい。
出身 学校等	都道 府県	国立 私立 公立 その他 (短期) 大学 電話 () - () - ()		

切り離さないでください

※受験番号		
造形・音楽 (楽器名)	専攻 コース	
氏名		
昭和・平成	年 月 日生	



(裏面をよく読んでください)

切り離して提出し

切り離さないでください

てください

切り離さないでください

※受験番号

振替払込受付証明証
貼付け欄

切り離さないでください

専攻科入学試験 平成26年1月26日(日)

造形専攻

○美術コース

実技試験	9:30~12:30
面接	13:30~

○ビジュアルデザインコース・生活造形デザインコース

面接	9:30~
----	-------

音楽専攻

実技試験	9:30~
面接	13:30~

※作曲コースは、実技試験を9:00から開始します。

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに所定の集合場所に集合し、監督者の指示を受けてください。
- 2 受験票は必ず机上の受験番号カードの下に置いてください。
- 3 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 4 病人は届け出て、保健室で受験できます。

〔音楽専攻実技試験課題曲等届出票〕

音楽専攻の声乐・ピアノ・管弦打コース出願者のみ記入してください。

「希望コース」欄	希望するコース名（声乐、ピアノ、管弦打）を記入してください。 管弦打コース希望者は、実技試験の楽器名（ヴァイオリン等）を記入してください。楽器数が多い場合は、欄外に記入してください。
「課題曲」欄	声乐コース希望者は、指定された5曲の中から任意選択した1曲の曲名、作曲者名、調名を記入してください。 ピアノコース希望者は、ショパンのエチュードより任意選択した1曲の曲名を記入してください。
「自由曲」欄	声乐コース希望者は任意の歌曲、アリア各1曲ずつ、計10分間程度の曲を選択し、曲名、作曲者名、調名を記入してください。 ピアノコース希望者は7分以上15分以内の任意選択した曲、管弦打コース希望者は10分間程度の任意選択した1曲の曲名、作曲者名を記入してください。

切り離して提出してください

音楽専攻実技試験課題曲等届出票（音楽専攻出願者のみ記入）

氏名 _____

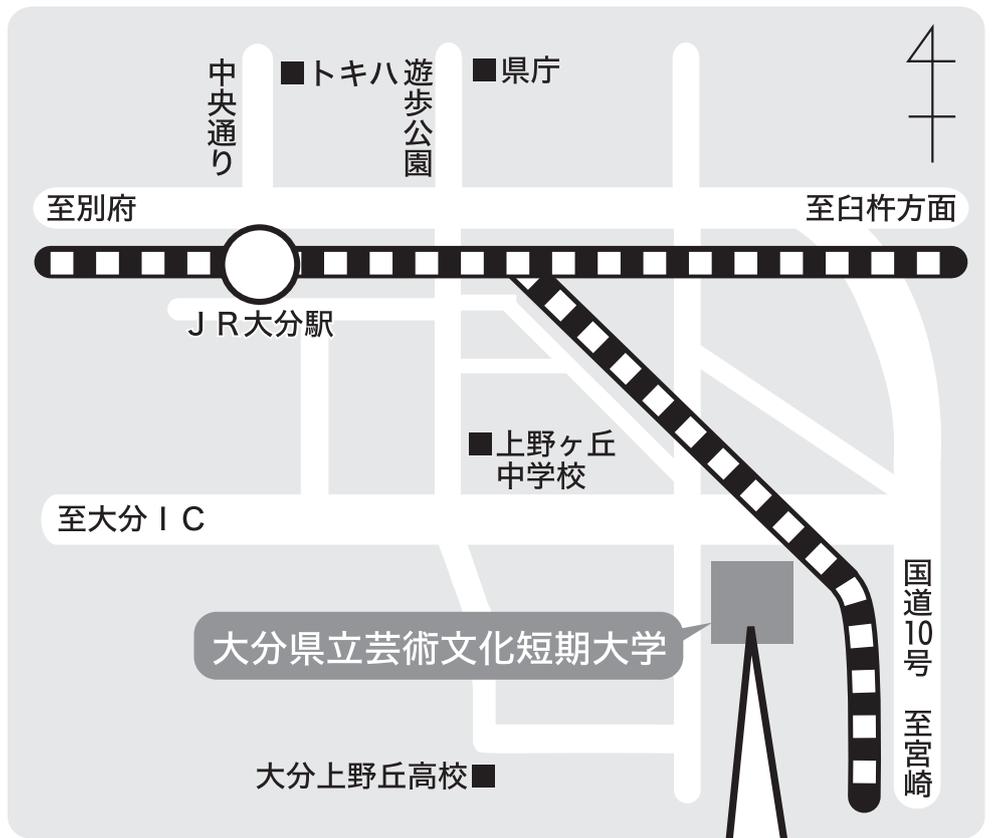
※受験番号

希望 コース	(楽器名)	課題曲	
		自由曲	

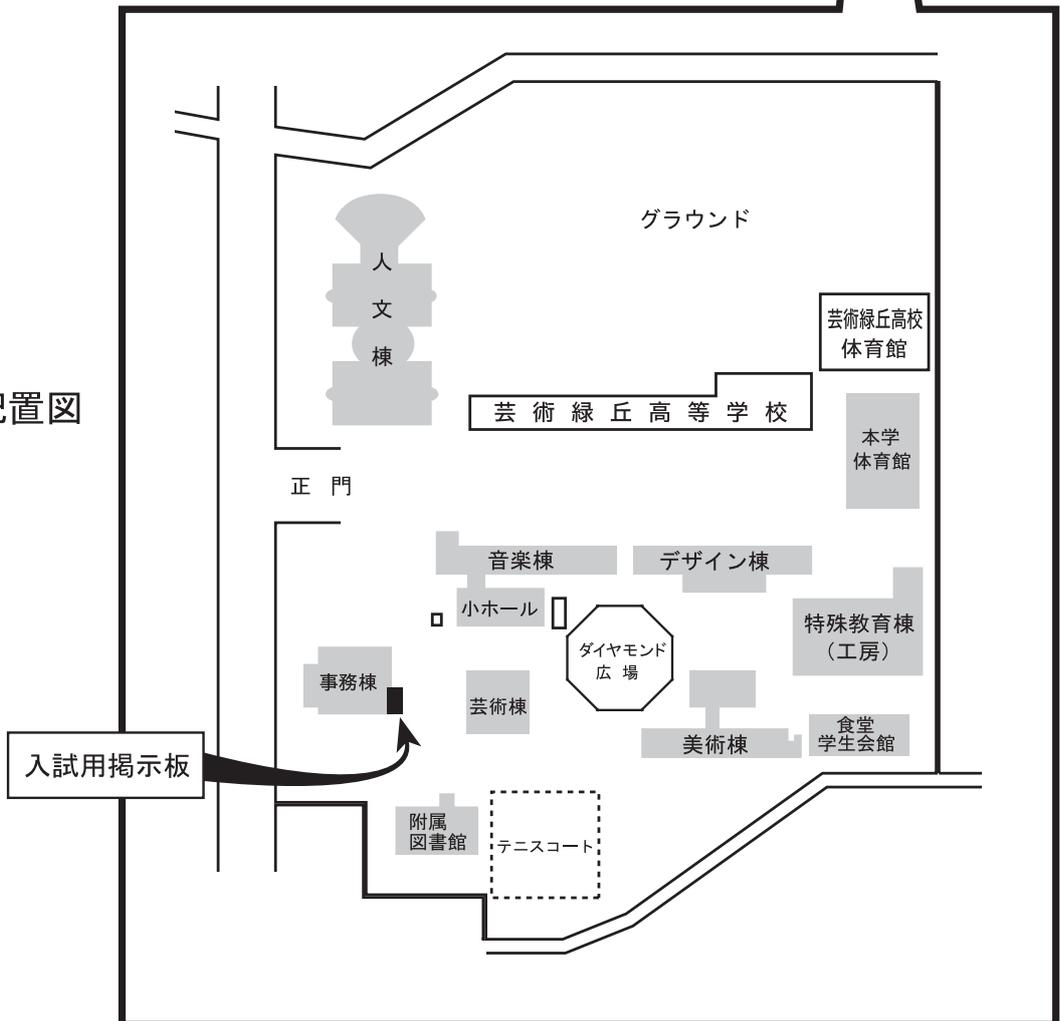
切り離して提出してください

大分県立 芸術文化短期大学 案内図

- 徒歩
 大分駅上野の森口(南口) から約20分
 ■ 大分バス
 大分駅府内中央口(北口) 「大分駅前」7番のりば
 または「大分バス本社前」3番のりばから「上野」行きに
 乗車(約10分) 終点「上野」下車(徒歩約4分)
- (アクセス)
 ■ トキハ 遊歩公園
 ■ 県庁
 ■ 上野ヶ丘 中学校
 ■ 大分上野丘高校



学内配置図





大分県立芸術文化短期大学

■入学試験に関する問い合わせ先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
大分県立芸術文化短期大学 教務学生グループ

TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)
URL <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>